



若狭湾は、日本の中でも海ごみが大量に漂着する地域です。海流と季節風に乗ってやってくる海ごみを、リアスの複雑な地形がからみ取るようにキャッチしています。回収処理に当てられている予算は、福井県側だけでも、年間6千万円前後。それでも年々足りなくなってきました。

実は、回収された海ごみのほとんどが県外で埋立て処分されているのですが、どこかの処分場も余裕がなく、処理単価が上昇し続けているのです。「このままでは、海ごみが行き場を失って放置されてしまうのでは!!」その危機感が、私たちを動かし始めました。

アノミアーナは、海が大好きな女性たち。若狭湾をフィールドに、スノーケリングや環境保全などを通じて、海の素晴らしさを伝える活動をして来ました。年々増え続ける目ざわりな海ごみを前に、「これを何か使えるもの、素敵なものに変えることができたら、海ごみ回収がスピードアップし、回収できる量も増えるのではないか」と考えました。そして「海ごみを宝ものに変えよう! ギザギザ湾・美化美化計画」! として私たちは、海ごみたちを生まれ変わらせる挑戦を始めました。

## 海ゴミを宝ものに変えよう! ギザギザ湾美化美化計画



### アノミアーナが目指すのは海ゴミ問題の解決!



海ごみを無くすには、ゴミが海に流れ込まないようにする発生源対策と、すでにある海ごみを引き上げて処分する回収処理が必要です。

家庭ごみや事業所ごみがリサイクルされているように、「海ごみも資源として使う」という流れができれば、さらには「価値あるモノとして売れる」ようになれば、どんどん回収が進んでいくはず。

素敵なお宝が生まれることで、海がどんどんきれいになっていく!! 私たちはそんな「人も喜び海もよるこぶ」未来を夢見ています。

# 海ゴミが宝ものに 生まれ変わる

私たちは活動する中で、同じように海ゴミに危機感を持ってアップサイクルに取り組む企業さんたちと出会い、若狭湾の海ゴミを生まれ変わらせることができました。

## 海洋プラの Upsycle



カエルデザイン with リハス

## カエルデザイン with リハス

金沢のカエルデザイン with リハスさんでは、海ゴミをアクセサリーなどにアップサイクルされています。

アノミアーナではアクセサリーにカエル素材として、若狭湾の海ゴミから見えそうなものを選別して提供。かわいらしいアクセサリーになってカエってきました！

<https://kaerudesign.net/>



テクノラボ「buøy」

## テクノラボ「buøy」

横浜のテクノラボさんでは、材質の違うプラスチックでも一つに成形できる独自技術確立し、海洋プラから生まれた「buøy」(ブイ)というブランドを立ち上げています。

アノミアーナでは若狭湾で100キロの海洋プラを原料として提供し、お皿やコースターなどを作ってもらいました。

<http://www.techno-labo.com/rebirth/>



## 海ゴミペットボトルの Upsycle



## オーシャングラス プロジェクト

鯖江の内田プラスチックさんと一緒にやっているのが、自分で拾った海ゴミペットボトルからサングラスを作る「オーシャングラスプロジェクト」。ペットボトル2本からサングラスが1本生まれます。

マリンアクティビティを楽しむ人たちの間で、このサングラスをかけてビーチクリーンをすることが広がっていきますように!!



## アノミアーナを応援してください

海ゴミのアップサイクルを進めているアノミアーナの活動を、今後もどうぞ見守りつつ応援してください。

一人でも多くの方に興味関心を持っていただくことが共に社会を動かす流れを作り出すと思います。これからも海をきれいにしながら、地球にどんな恩返しができるのか、一緒に考えながら行動していけると嬉しいです！

アノミアーナweb  
[anomiana.org](http://anomiana.org)



アノミアーナ facebook  
ギザギザ湾・美化美化計画



[info@anomiana.org](mailto:info@anomiana.org)

